

ネパールとアラスカの旅

小豆澤 愛美子

1958 年京都大学 学士山岳会 桑原武夫会長 がチョゴリザに登頂した記事がニュースになり登頂記が岩波新書ででたと思うのです。買って読みましたがなくなっていました。高村泰雄さんが隊員のなかにいる？ すごいな～と思いました。

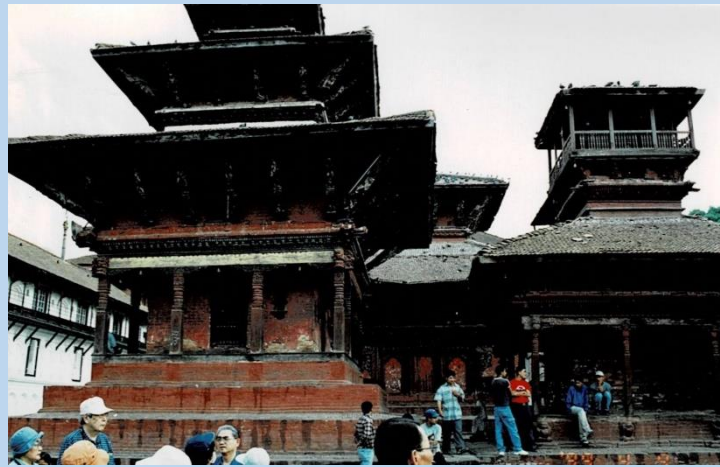
ヒラリーがエベレストに登頂したことは 外国人の出来事と聞き流していたことが、ヒマラヤ山脈にいろいろの山があることなど知りました。それから藤本勇さんがランタンリルンに登られたニュースが入ってきました。

世界の山の写真展などもあるようなり、登れなくても山の形だけでも遠くから見られないものかとしばらく考えていました。

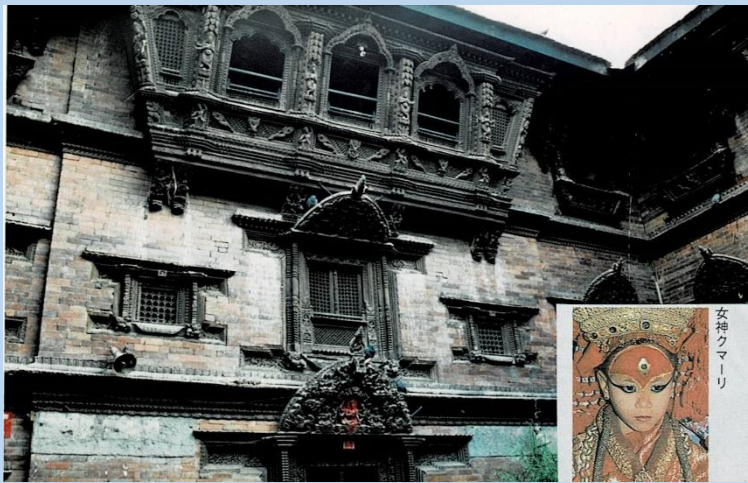
海外旅行でどこでも行けるころになって 家も空けてもよいころになって“憧れのヒマラヤと世界遺産” “カトマンドウの谷”（阪急交通社の広告）と云ううたい文句に娘を誘い旅行に参加することにしました。

これでヒマラヤが見られる。

タイのバンコクで一泊して 翌日ネパールのカトマンドウに入りました。ネパールの地震前でしたので、煉瓦の古い神殿 生き神さまの



クマリなどがいる神殿、（クマリは 3 才の女の子を行き神様として宮殿に入れ、外出は年に 13 回の祝日の時にしか許されない、地に足



をつけることも禁じられており、外出時には人に運んでもらう。）

土ぼこりいっぱいの街カトマンドウ 子

供達は顔も洗っていない

ようで汚れた服をきていて 女の人がよく働いて 男の人は日陰に集まって話ばかりしているみたいでした。地震で崩れたあとどうなったか 建てている家をバスで走っている時見ましたが、竹の棒で庇とか支え二階の床を作るとき竹の棒を一階の床に沢山林の



ように並べてその上に床をつくる 二階に上がる時は梯子を外に
かけて外から二階に上がる。少ししか見えてない国の事情を何も分
らない人が云うのも可笑しいでしょうか？

夕食はチベット鍋でした。あつく煮ているものが安全かなと食
しました。添乗員から生ものは食べない 果物は皮をむいたり 切っ
てあるものは食べない。

翌日 ベンツのバス 座席は板張り 外側の塗装はきれいでした
が 舗装のない山道を登って行く乗り心地 道の端は落ち込んで水
も見えない川に～川の向こう急斜面の段段畑 畑の水はどこからや
るのか？

“ポカラ” は平地でした。日本のような畑や田んぼようになってい
て四角に石で囲まれて 20 センチくらいの緑色の作物がみえました。
ポカラは山奥の別荘地？のようにも見えましたが、ホテル内は白人

ばかりで私達の団体も少し静かにしていました。15名くらいだったと。ホテルの部屋から塀の外を見たのですが、格差をつけているのでしょうか？とても彼らの収入では泊まれないのでしょうか。しっかりした塀でかこまれ、清潔そうな白い食器、白いシーツ、庭にプールがありきれいな水が溢れて土ぼこりのカトマンドウとは、えらい違いでした。

翌早朝ホテルを出て、サランコットの丘へハイキング。ここで念願のヒマラヤの山が……アンナプルナやマチャプチャレの山が見えているのですが、春はかすんでぼやけて見えるようで、やっとエベレストに続いている山のところにやって来たと思いましたが、やはり遙かな山でした。日本で富士山を見るのとは違います。



アラスカの旅

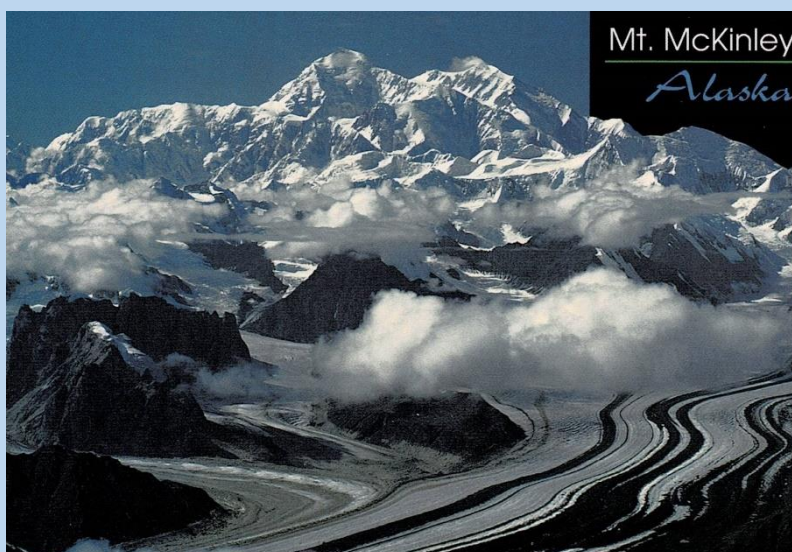
夫の甥が全日空に勤めていて、最後の勤務地になりそうで定年も近くなっているの
で来ないかといわれ、
出かけました。



1999年8月アラスカは真夏の日本からはブラウスにカーデガン
ジャケットと云われていましたので 持ってでかけましたが…

マッキンレー山 6190メートル 北アメリカ大陸の最高峰にも
いくことになりアラスカでは小型飛行機が自家用車なみにもたれて
いるようで 湖に水陸両用のも沢山置かれていました。

雪のマッキンレ
ー山をぐるぐる回
って 私が乗った
のはパイロットを
いれて4名でした
が危険は感じなか

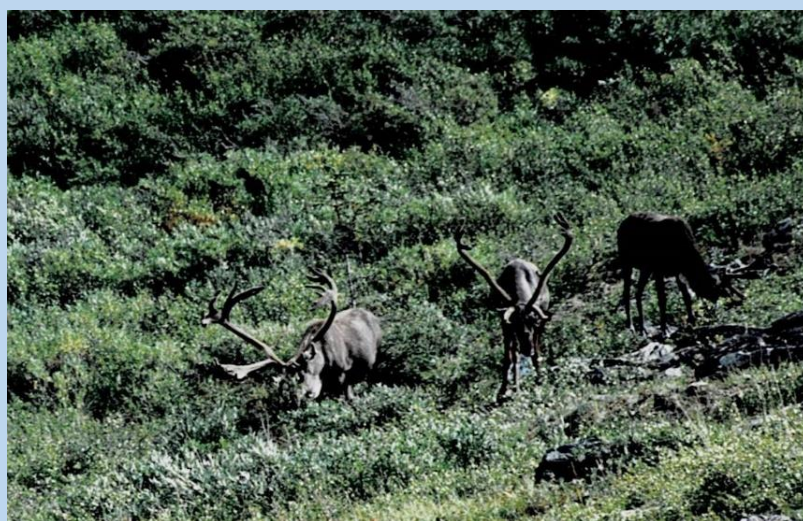


ったですね。イヤホンをつけてくれたのですが 英語で分からなかったです。植村さんのあたりも雪だそうです。山も雪で地面は少しも見えませんでした。遊覧飛行の写真の裏に1時間95ドルと書いていましたのでそんなに飛んでいたのですね。

後は デナリ国立公園 四国くらいの大きさだそうで 人間の少ない国はくらべようがない気がします。バスで入るので



すが、外に出たら そばに熊がきたりしますので バスの外にはでられないのです。日本のように黒い熊でなく茶色ぽかったと思いだ



します、バスのそばにきたのは。よく見たのは角の長いへら鹿。

それから アラスカの海へ 船で行って氷河の端が海に向かって崩れる落ちるなど見ました。

少し変わった行き先がよいかと書いてみましたが、大分前のことで思い出さないこともあって よろしくお願ひします